

FLORE21 ホットニュース

久しぶりにお客さんが戻ってきた活気のある市場仲卸し通りでした。
卒業式シーズンが始まり花屋さん也大忙しになってきます。
来週からはお彼岸仕入れも始まります。
昨日の雪にはびっくりしましたが、空の色も街中で見る木々の様子も、しっかり春色
になってきました。
たくさんの人に「花の良さ」を届けられる「春」になります。

今週のホットニュースは、

○大田店 大田店の魅力あふれる「桜男子」たち♡

○世田谷店 今週も「梅」（梅干し？）のレポートです

○葛西店 日本を代表する育種家さんの圃場見学に行ってきました！

○会長小池のコラム(過去記事) 「金は天下の回りもの」というけど・・・
以上の3レポート+1です。それでは、どうぞご覧ください

OFLOの部屋



皆さん河津桜をご存じですか？

←この1本は私が働く大田市場に咲く河津桜です。
河津桜とは毎年2月上旬から3月上旬に渡り咲く
早咲きの桜です。

私にとっての標本木



毎年この桜が私に春の訪れを感じさせてくれるのです…
ウキウキ ワクワク！！

一般的に桜といえばソメイヨシノですね。

全国の桜の名所の約8割がソメイヨシノだとも言われています。

このソメイヨシノ 全ての木が江戸時代の1本の桜から挿し木で増やしたクローン
なのをご存じですか？

ソメイヨシノが一斉に咲くのは同じ遺伝子を持つ同じ個体だからです。

東京の桜の標本木は靖国神社にあるソメイヨシノです。

開花までには先端が黄色や緑色に変わりつぼみが膨らみ、先端が割れてあらわれたピンク色が濃くなっていく過程が必要です。

そのために重要なのは10月以降の気温。

桜が目覚めるために必要な寒さの量があって、8℃以下の寒さに約800～1000時間さらされなければなりません！！ 寒さを得られ 目覚めた桜は3月の気温の上昇により花を咲かせます。

例年の開花時期は3月下旬から4月上旬。

桜の花びらが5，6輪咲いたら開花宣言！！

ただ現在はまだまだ黄色のつぼみの状態 お花見はもう少し先になりそうです。
待ち遠しいですね。

「何?!」 「待ちきれない?!」 「早くお花見がしたい!!」

そんなあなたに朗報です。



安心してください・・・・お花見が待ちきれないあなたに大田店の桜男子と一足早くお花見気分を感じませんか？

見てください！！この爽やかなほほほ笑み！！

「桜と青空と鷺見」

これさえあればなんも要らない。
お酒もどんどん進んじゃう。

大きな背中が酔っ払いからも守ってくれること
間違いなし。

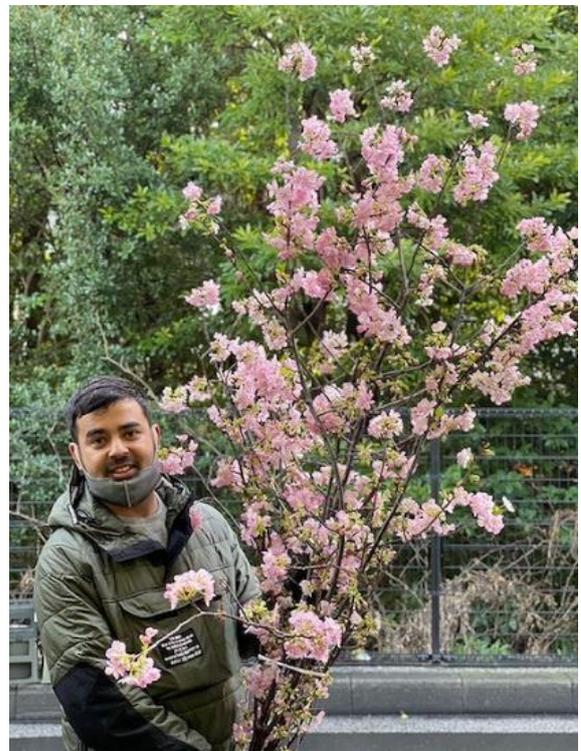


なんか雰囲気ある
片手に桜 お家でのんびりお花見も良いね。

子供も生まれすっかりイクメンパパの
スピル君。

下の写真は2年前のスピル君。

魅惑的な目が印象的でしたが現在ではす
っかり家庭的な雰囲気。



陽だまりの桜の下で子供と遊ぶ姿が想像できますね。

なんだか卒業式を思い出します。
涙が出ちゃう。
お父さんありがとう！！

何もいうことありません。
感無量…



桜は私達日本人にとって特別な物。
私も桜との思い出がたくさんあります。
桜を見ると気持ちも軽やかになり 楽しい気持ちになります。
皆さん満開の桜を見上げてパワーをもらい 春という季節とともに今年も新しいスタートを切りましょう。

春はすぐそこまできています。

春よ早く来い・・・ウキウキ ワクワク…

大田店 福村

世田谷店おすすめ

こんにちは、加工部の小池です。

今回のテーマは時期的にやっぱり**梅**です。

先週の佐藤さんと被りましたが、気にせず進めていこうと思います。

ただ今年は各地で例年より早く開花しているとのことなので、このホットニュースが出るころには見頃を過ぎているかもですね。

で、梅で何かないかなと考えていたところ、子供の頃に**梅干しの種を割って中の変なの食べてた**なあと思い出しました。結構おいしかった気もするし、食べ過ぎると体に悪いとか言われたような記憶もあり、気になったので調べてみました。

その正体は種の中にある「**胚**」のことで、一般的に「**仁**」とか「**核**」と呼ばれていて、菅原道真が梅好きだったことに由来して「**天神様**」と親しまれたりもしているようです。



↑ 白いのが天神様

完熟した梅や梅干しの天神様は食べても大丈夫ですが、青梅の天神様にはアミグダリンという有毒成分があり多量に摂取すると中毒症状を起こすそうです。そもそもそんなに多量に食べるようなものとは思えませんが、青梅を持って余っていて天神様が好物な方はご注意ください。

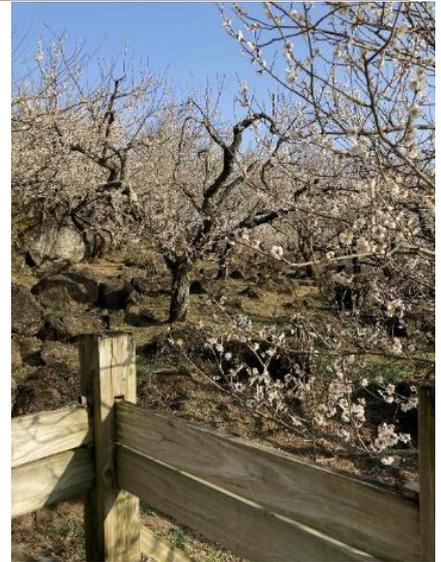
梅じゃなくて梅干しの話になってしまいましたが、今回は何か所か梅の名所的なところに行ってきましたのでご紹介したいと思います。

まずは個人的に好きな**筑波山の梅林**です。

筑波山中腹に約 1000 本もの梅が植えられていてかなり見応えあります。筑波石という巨石というか岩みたいなのが散在していて独特の雰囲気もいい感じです。天気の良い日には富士山やスカイツリーまで見渡せて眺望も抜群です。

個人的には筑波山の寂れた感じが好きなんですが、最近、外資系企業が筑波山のホテルを買収したらしく、今後、観光事業に参入してくるらしいです。あんまり変えてほしくないですが、どんな感じに変わっていくのか楽しみと言えば楽しみです。





次は町田市にある**薬師池公園**です。季節によって色々な花が楽しめるのでたまに訪れる公園です。

季節の花々の他にも、庭園や池、国指定重要有形文化財の「旧永井家住宅」、東京都指定有形文化財の「旧荻野家住宅」などの歴史的建造物があったり、茶屋的なものもあって充実した公園です。

この公園を含めて「四季彩の杜」という施設のように、公園の西側には地場食品直売所やレストランなどもありました。



こちらでは2/20から梅まつりが始まっていて、平日でもキッチンカーが来たりイベントがあったりするようで賑わっていました。天気のいい休日はかなり混みあいそうです。





最後に相模原の本沢梅園です。

まだ開園前に入れなかったのですが、園外にも梅がたくさんあって楽しめます。ここは龍籠山という標高 300m ぐらいの山で、城山湖というダム湖や周辺を回るハイキングコースもあったりで散策するのもいいところです。

頂上からは東京方面から丹沢方面までぐるっと見渡せます。



不安定だった天気も段々落ち着き本格的な春がやってきそうで嬉しくなりかけましたが、先にお彼岸がやって来ますね・・・。

今回のお彼岸は加工部的にいつも以上にハードになりそうですが、なんとか乗り切って春を待ちたいと思います。では、また。

世田谷店加工部 小池

仕入れの素☆ 葛西店

こんにちは！葛西店 酒井です！

2/26（月）に千葉県の bloom Net さんのカラーと三宅花卉園さんの圃場見学をしてきたので紹介します。

◎千葉県 bloom Net さんのカラー



Bloom NET さんのカラーは水耕で、水は約300mの地下水を汲み上げて栽培しています。

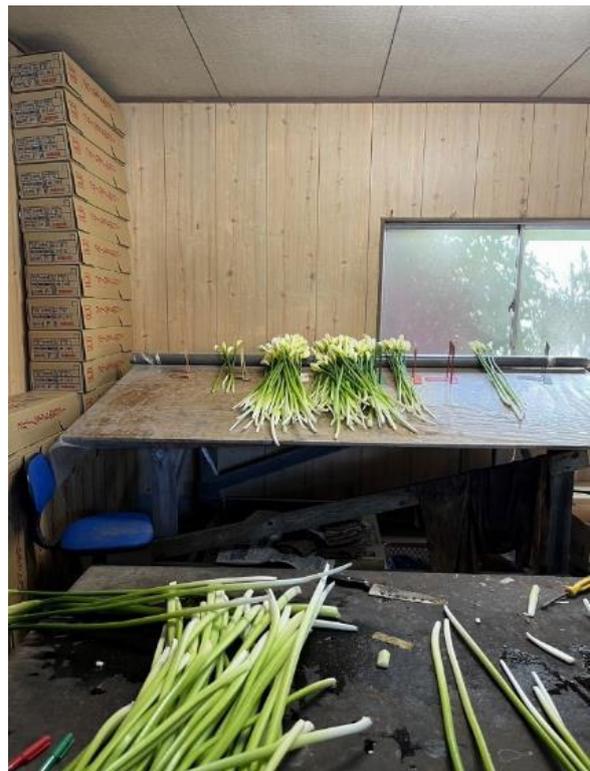
栄養満点な水で水温が一定のため、いいカラーができるということです！



Bloom Netさんはウェディングマーチとブリリアントベル、グリーンのカラーを生産しています。



器具を使わず、手で丁寧に採ったカラーは長さや太さで等級ごとに分けたあと、立箱で市場に届けられます！



横箱で出荷すると茎が反ってしまう事が多いため、Bloom Netさんは立箱で出荷しています。



Bloom Net さんのカラーは 3 月から 4 月上旬がピーク！
是非手に取ってみてくださいね！

◎三宅花き園さん

千葉県茂原市にある三宅花き園さんは海外からいろいろな植物の種子・球根を取り寄せて、自身で交配してお花を作り続けているスペシャリストです！

原種アルストロメリアの育種家として業界内では知らない人はいません。

1972 年から育種をはじめ、アルストロメリア、アマリリス、ラケナリア、リュウココリーネなど数多くの新種作り出しています。

今流通している八重咲アマリリスのほとんどは三宅さんが普及したそうです。



有機無農薬栽培を目指しており、毎月土壌診断をして、育てる花に適した環境を作って育てているので、どの花もととても綺麗で、見ていて飽きません！



上右左と下左はアルストロメリアで、下右はラケナリア。
どれも中々お目にかかれないう品種ばかりでした。
左下の花がアルストロメリアと聞いた時は衝撃的でした。



←これ全部三宅花き園さんがつくっている品種だそうです！

これ以外にもあるそうで、その多さに圧倒されました。

いろいろな花がミックスで1ケースに入った「三宅ミックス」を頼むと色んなお花が仕入れられておすすめです！

以上、葛西店・酒井希でした。

会長 小池潔のあれこれコラム (過去記事)

「金は天下の回りもの」(2016年03月25日号より)

落語で「持参金」という演目がある。かつて、ある男にお金を貸したお店(たな)の番頭。この番頭が急きょお金が必要になりすぐにでも返してほしいと、ある男のところへやってきた。

ある男は一文なしで返せず、困っているとき、嫁の世話をするという仲人がやってくる。その娘、器量がとびっきり悪く、おまけに身ごもっている。しかしその娘を嫁にすると持参金がついているんだ、と言う。

なんとその持参金と番頭から借りているお金が同じ額だった。「器量の悪いことなど毎日見てれば慣れてしまう、子どもだってありがたい授かりものだ」その男は仲人の申し出に「いいでしょう」と承諾する。

そこへ先ほどの番頭やってきてお金の催促と、お金が必要になったわけをその男に話す。実はお店の女中といい仲になり、はらませてしまった。あんたに返してもらおうお金を女中にやって、けりをつけたいと思っている、と言う。

ちょっと待った。番頭がはらませた女?してみると、それについてくるはずの持参金は、自分が返す予定になっているお金。番頭、仲人、自分と入るはずのお金を待っている3人。ただぐるぐる回っている。いや、回るはずのお金。

「金は天下のまわりもの」とのんきな落ちがついていますが、お金ってこんなもの程度のものだと言う話です。

